

理科 1年

## 植物の分類

担当 矢野雄大

### 【活動の目標】

今までの学習した植物の特徴から、どのようになかま分けできるかを考え、図で表すことができる。

### 【 問 い 】

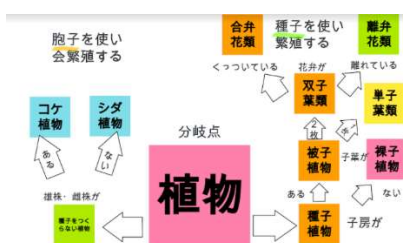
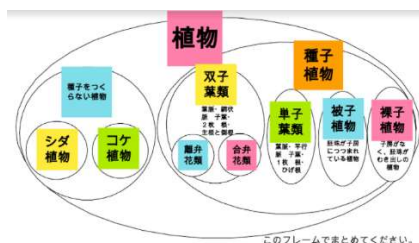
・今まで学習した植物たちはどのように分類できるか、図で表してみよう。

今回 ICT を活用した場面	従来 の活動
<p>今までの学習内容を図で整理する。</p> <p>植物の分類について自分のイメージを Jamboard を用いて形にし、考えを共有しながら深める活動 ※生徒が作成した資料は、以下の通り</p> <p><b>【ICT 機器を活用する良さ】</b></p> <p>○一人ひとりの考えを表す場面を設定でき、共有しやすい。</p> <p>○生徒が意欲的に学習に取り組み、レイアウトを手軽に変えることができる（学習意欲向上）。</p> <p>○道具が少なく済み、他クラスの授業にも使える。（準備時間の削減）。</p> <p><b>【改善すべき点と原因または改善の見通し】</b></p> <p>・パソコンの使い方に慣れていない生徒がいる。 →使い方への適用が早く、1時間でまとめられた。</p> <p>・作業時間に差があり、早い生徒への対応を準備しておく必要がある。 →振り返り問題やすららドリルを活用する。</p>	<p>①今までの学習した植物の特徴を振り返る。</p> <p>②板書で樹形図を書き、分類を一つずつ確認する。 〈これまでの実践の中で感じていたこと〉 学習内容が生徒の中でどのように体系化されているのかを、手軽に確認できる方法がないか。</p>

資料 1

資料 2

資料 3



### 【活用してみてのふりかえり】

生徒が知識をどのように結び付けているのかをつかむことができた。この図を班で共有することで、お互いにわかりやすいイメージを作り上げることができ、自身の間違いに気付けるような取り組みにつなげたい。また、ICT の活用においては、情報モラル教育が大切であると感じた。